文賀屋等

止五

和書門
類 一八七八六
號
函 一八二
架 一〇
冊 五

内閣文庫
和書
類 一八七八六
號
冊 二五
函 二三
架

内閣文庫

番號	和	18786
冊數	5	(5)
函號	212	15

国立公文書館
National Archives of Japan

和哥反草巻之九

目録

一 天照大神と民部卿の歌
一 三輪の明神 送りを乃 大刀折紙しる
一 住吉の明神と明石の事 青の字はなし
一 住吉の明神と馬の源しはの名
一 大伴の安鬼民部卿の歌 仙の祝の歌
一 神道と実名の事
一 みあの浦 雪の印美 雪月一体

浅草文庫

一刀よさかゝ[illegible]の事

一人丸の画像のゆ　紫束の鏡のゆ

一山田乃侍のゆ　後拔の事

一三十三ヶ条拔束のゆ　社ゆ刷釈也帰

一扇の要　中巻の条　玉束のゆ

一神の紫束　柄拔の方　窠の帰

一沙地桃灯の字　鄙鄙逗一字

一美名の条　世間乃陰の条

一この製屏美く九　拔秀樹美

一天照古神　古胡録の器　扇もみな百度とゝ

和歌の事へき所　延喜式よ兵庫をまゝ

とも和ゆ郷地とゝ　ゆゝ[illegible]ゆとゝ和の拔あり深や

城民ゝゝ[illegible]社小川　迫と[illegible]の此礼とい

人百姓抄　市比云長元三年　八月初ゆ同条

豆腐　新云六月　美条豆腐の中云毋条

凡為東相通　素円比古神　高屋　仏神　成

[illegible]民ニ死ヲ免シ早ク流行ハ止ル通
[illegible]国ニ流毒ヲ[illegible]
[illegible]後世の巫覡[illegible]
[illegible]神威を[illegible]
[illegible]神[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

中略し[illegible]年及[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

国立公文書館
National Archives of Japan

一

一神社の様子ハ[illegible]

[illegible]

一　弩を仕掛て[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一　弩を一日ニ[illegible]

を一足ニ足といふ　一足ニ足三足といふ

一　弩の弓を[illegible]

弩の[illegible]

[illegible]

一　刀よりも剣[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

やまとうたにかきあつめたる歌を
ちかき月日見しかの小倉しるふ村
雲元彼とも元彼とも
みちとり年の古風世村のこゝろをくのゆ
元彼より八道彼のうしろ世ゝうぐいの事 彼所
人をとゝ上信のふ八ゝ所ゝ所ゝ
面ゝ世ゆきし

一

人丸画像のゆゑ来歴を別なりさ面く
彼を画像をしたるよりしかるし

ゆきの玉の玉ゝ玉ゝ玉ゝ玉ゝ玉ゝ玉ゝ玉ゝ
ゆゝ彼ゝ神ゝの貴ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ
古ゝゝの画ゝ二ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
画ゝゝ色ゝ色ゝ色ゝ色ゝ画ゝ画ゝ画ゝ画ゝ
ゝ年ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
人丸ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
人丸の紫式部の人の公家ゝゝゝゝゝゝゝゝ
人業平の画ゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝゝ
の品ゝ貴ゝ画ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ彼ゝ

一 公家武家衆の時五方をとりよせあるいは
その方へ御のぼり免ていふものを家人とし
まの数寄 五千馬 三千 五方
のぼりあるきあるき武士と呼ぶ五方の
掛をしてとりしてのぼりて三事こせて
の用ゆ三千 修理の中なりし

一 院の御所を西の門といふ天子一宮下
りもおしい天子 西面といふ郎院の西
といふ三院御所なる法ふる武士と西の武士と

院の御所よりきりて掛市 西の門の
院世をと得りしに西面西面なる法
乃号をおもりと郎ぶ人なく武士道
ぬ

一 方 方三万の数 隊 在所といふ
なるから去 三 方 方の数 市人家
門 郎 院 軍中 郎 名 院
今 中 源 院 一 万 年
三 用 衆 れ

[illegible]

一

[illegible]院[illegible]三年之間[illegible]
の間より[illegible]一和の御[illegible]
[illegible]
[illegible]

于他変化の儀ハ有之間敷と御申聞候事

一 若年寄の儀ハ諸役の儀ハ[illegible]

地の方江罷出候人数ハ[illegible]方[illegible]

[illegible]ハ[illegible]

の事ハ[illegible]

[illegible]

[illegible]

一扇のかるべき要の字をとり地の青のみれハ
九の字なり紙れとも延喜式ニ婚用と書
るめとよせてり婚用ニ書紫
の字事なまて婚用のこと用て書てて
れ

一中殿の扇ハ東廂ニ書てて今依不
大小ニ書きり扇ニ書廂ニ書ニ
るき事ニ中殿の胃十二不ニ東廂ニ
紫宸ニ書ニ他別ニ書紫地ニ成ハ

一書紫ハ天子の御
ニ書紫しのこ

一右記ニ書ハ神ニ書ニ
せニ神ニ書ニ書元ニ書ニ神ニ
日服ニ書ニ神原ニ書ニ

一右刀ニ柄袍の右刀ニ柄ニ
鬱ハ沓ニ書ニ書ハ風鳳ニ柄
ニ書ニ所ニ沓幸ニ書ニ用ニ
天子の御袍ニ用ニ書紫のこれ

[illegible]の[illegible]刀の柄[illegible]
武津の沙要津[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一
[illegible]刀の[illegible]
形を用ゆ[illegible]刀の[illegible]
[illegible]

将軍[illegible]
[illegible]
一
[illegible]
[illegible]
[illegible]
一
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]を買ひたりしめ[illegible]と[illegible]
[illegible]
[illegible]
一 世間の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

この巻尾革巻[illegible]

目録

一 [illegible]の事　兜乃伝の事
一 [illegible]の事　[illegible]の[illegible]　[illegible]の事
一 [illegible]ふ[illegible]書[illegible]　[illegible]の事
一 [illegible]　[illegible]の師　[illegible]書
一 [illegible]の[illegible]事　[illegible]の[illegible]
一 [illegible]人の[illegible]　[illegible]安揚[illegible]の事
一 [illegible]話　[illegible]行[illegible]の事

一 [illegible]の事　桜ゝて能つる事
一 [illegible]の[illegible]の事　[illegible]乃[illegible]の事
一 [illegible]の事　[illegible]の術
一 [illegible]の事　[illegible]の事
一 [illegible]の事　[illegible]の事
一 [illegible]の[illegible]　十[illegible]の事
一 虎ゝ[illegible]を捕人[illegible]　[illegible]
一 柳[illegible]事　地獄[illegible]の[illegible]

千頃[illegible]岸[illegible]千

桂秀樹著

一 [illegible]事　[illegible]義
仲[illegible]死の時義仲　[illegible]の[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]
[illegible]　

以使方中さうへて清水と云て元
きく師匠の方へ申て清水と
ゆき中と師匠のかんりく今者命をかけし人と云
人はいなでの濃これはしぐきやとそとかく
見へし

一 此のものびそと列は此のうちにらく聲をこと
とをかうこのく今世をさを命此の俗
一 目貫の事いかうをえ自汁の上へ押へ
そうぬし此茶式みたに目貫の定打とらそ

目汁のぬけさうを押へ今を目貫と自
汁とを別へ目貫の汁沒者より茶の
茶中と清水の目ぬき花方をけとそて聲
氏此茶と清水とゆとうよりとうう

一 方の一此中めこのせ茶花事古書より茶の
掃二の掃とそこ事と是川是ゆとうとし
和掃とそ五方をうへ

一 方ものの勝よ茶筅或を墨筅写を用
い水仲のあるより事押をるしの花の方仲

事ふと者しらしに鞭をいたゞく筆を忘れず
しれ一筆認しく道中よつてしるしそ事小な
免しくこの御書の御ほれあるそ免そうし此之外な
筆のうをとゝもに別段をあるうを之筆劉
ての上乃宮し神のちなる筆を源なれた
法華の人を世話をあるうるし

一 扇のよ現をもよ界へらあ法よ書く角
人形をあるし之を源なく書へしるり
風流乃法よ又法なるうり

一 小さ刀よ大なりきしふくこ龍ちをんを作る二寸
ら鍛をなりの俣の中ふもんを重なり義貞の
刀たちきを五胡軍兵ら又くそ
しをくき取を先を之ゆをいをなるれ
ひけ法なりを又字なり

一 ら二法隠なるし又人をきを乃明源
ふら二法しを書を ら一法ちをく一法をし
二法めらを引くを二法を書くを
鞭をし

一 [illegible]ふうと書くとあり[illegible]
云うと[illegible]二条良基公より[illegible]
[illegible]紫兼注を記す又云うり

一 [illegible]書と云事[illegible]氏物語などに
[illegible]平仮[illegible]かのんと[illegible]
[illegible]文字[illegible]書[illegible]
[illegible]神と書くと神と一ツ仮名[illegible]
[illegible]書[illegible]
[illegible]書くやうなる書[illegible]
[illegible]書[illegible]

道遥[illegible]の記[illegible]
書[illegible]書[illegible]

一 [illegible]仮名を[illegible]
[illegible]仮名を用ひ[illegible]世の[illegible]
[illegible]

一 唐の魏徵天下[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]成と軍小死し[illegible]孫[illegible]と[illegible]の仇[illegible]
死してそれにた[illegible]あ[illegible]らしいく[illegible]れ玉[illegible]の[illegible]
やきまあ[illegible]道[illegible]郎[illegible]と[illegible]
と[illegible]の政事[illegible]玉の仇[illegible]天[illegible]と[illegible]
[illegible]て[illegible]くして[illegible]事[illegible]
きし[illegible]世の[illegible]の[illegible]と[illegible]
らしめんとの志良なるなたろうれ書[illegible]
[illegible]

一 [illegible]の仇世古水の[illegible]やけ[illegible]

[illegible]しいて[illegible]人[illegible]島[illegible]
[illegible]して建[illegible]と[illegible]少[illegible]のはめ[illegible]
[illegible]邪[illegible]寄[illegible]と[illegible]
[illegible]よき人四[illegible]小建業[illegible]
きの[illegible]より[illegible]撫[illegible]
[illegible]
[illegible]

一 [illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]世[illegible]

[illegible]

一

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

一 [illegible]

法方の道法を書し地東人と云人
沖で後京五年中より燒亡之
之度振夫胡粉と云人無事之
一紙の屏風のる 型紙屏風の製し蝶つ
らいの事ハ不敷 ものとなれ
型と年し夫を蝶つらいの型紙屏風の
形紙をなり紙屏風をかたなり
今の紙屏風の如
一屏風之法 法方の法

きらく一枚ニ色ニ深浅ある事家白黒の色ハ
用ゆ之屏風 出雲系流行 色紙の強用の紙
中ありかく法を
一 ものの紙弾之粉入食ものの法
の如屏風 氏乃之を弾
入量之法の中央ニ之のをとりて
之粉入の世ニ流布 用
いる事なり
一 表ぐるの法方 出雲系流行 表打者

いろはよりのくやとしけは法華経の法華経
すまるとあらぐしと京ハ七月
一　鶴の和ハ七大原ハ流ハ山中の熱海と
さるものく所領のくるるくくく

[illegible]

一

大坂[illegible]しふ人[illegible]わかの[illegible]
[illegible]代記[illegible]
[illegible]川社雑記[illegible]
[illegible]の書[illegible]
[illegible]の[illegible]

後[illegible]の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

縄をもて城廓の高と巾のをいんぢ杜氏をもて
内のくるを染仲をもて百巾の廓をもて仲をもて
巾の巾人をもて高巾人をもて
ら以

一 御傾城書くきもらもむをあやまりくを、
深しをもて内とをもて深のおもしをかも
をふ間紙の書なをもて八分の廓をの中をもて
くをもてをものをもて深をもて名をもて内をめ結
ふ以御傾城の結をもて巾をもて巾をふく

きをもてふ書をもて御傾城深書と
きをもて深書をもて巾をもて巾をもて
深書しきをもて巾深をもて巾をもて巾
巾の廓の廓の巾巾をもて巾をもて巾
巾をもて巾をもて巾をもて巾をもて巾

一 仏元巾神 をもて巾神 せつき巾神 をやもて巾
巾神 深巾巾 巾神 巾巾巾 巾巾巾 巾巾巾
巾神 巾巾 巾巾巾 巾巾巾 巾巾巾
以上巾巾十神巾巾

陸奥守　北条氏　北条陸奥の記　岩陽後の記

以上　上ハ十四歳の男子より正躰な
かるべき中ハ少家来の乗いたるべ
一　鎧兜ハ家ニ蓄置し申
者必選ハ比類無少和の選者成旅
大事ハ殺ハ家大事の筆　相相ハ不
持虎牛　ハ不使用　虎と書きハ際
なるべ大形の功を為き人を仰ふ

ハ大事ハ人を大事ハ
あ者ハ武ハ人ハ稀者とハ
尚賢ハ者ハ人ハ一鞍
一ハと角ハ者人ハ
なるハ和ハあ
民人ハ向者ハ
人ハ人ハと使ハ
掘ハ掘ハ掘ハ虎ハ
威ハ作ハ政事ハ

師子前を掘り投げ居し馬は水入せしもの
投剣より出でしなれて馬は人一生仏法ありき
て其時の主人仏を拝めしし投剣者の人
矢を射て矢を射て人の号令のごとく利と
ひとつとして仏法を敬ふ敬ふと尊ぶ法
世界をうるし嘲りて利をさしてまよ号
同じ名ぎる明らかなるが如く矢を射て利よ
さきに前の道あり諭ずめる同命
一点氏去秋の矢を掘りいるくノをして迷

死色しるしは必ず相ひ掛ける所に玉をとる人
玉を仏法の為に用ひしまるあるあるの
印字しるを参ぶ玉あるあるあるの
ふ知の利を無生せし中ふそを穴をさるな
きとうをふ支仏法を玉を先ふを知を
玉の民を地方ものの馬を仏法
よ主を理しいく法と法を仏を聖人慶ふ
ふを如の光を主し民平生も中ふ似ふ
の光を主を成ふ生を叶て

一或人の問ていはく柳生殿いまだ存命なるべきよ
机の中より出てをいはく今世よを柳
宿りいまゝ古人のもちいたる武蔵し紅葉
賀をもつてこれを張りしかの細
板ゑ柳をもつてそむきび今もなほ机しし脚まはり
細枝とせハ如何ぞ此世を
功をなすべきや脚を本板よりもふる机
の形を脚に三角の高さ仕セ樣の
をもけつゝぬむしとなしうるん初をの

はけづりをもつてもちいたる小板柳木
をもつてなきれをもつてのしをもつて神祇の象
写をハ柳の机をもつて神代の遠祖をもつて
もちいる机の柳の脚をもつてのびるつゝ柳
ハなるくをもつて貴ふ乃細木をもつて今世を
者ゝ貴をなをもつてんをもつて生をもつて四方
を神道をもつて一流の業をもつてハウ足の机
世ハの数を神座の宮数をもつてハ恐の義
ハし世をもつてハウをもつてをつゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

所々天皇より拾兵衛あや賜ふ　時代繁盛
を以て稼ぎたる厳敵　稼ぎ　次第来降たの方
こい以て人数を繁盛の金を以て
稼ぎ成る所あるまく者の脇とて
の方を稼ぎ申の内を繁ふよ。
ふを迷惑なる命　又を海ふを以て
うを方れ方ふや　先祖とまつるを
を繁しまるを方ふこきの方て海ふしい
元集別し他様へ後を晨人ハかをくふ

いを繁く体面と弱人を保とるをくを
いを面あるを稼ぎの金とを考く晨とを
しもるをといを人ハをを乃晨を数
をてを孔を者ハ者ハ笑ていはり
ぬを者ハ儀を体を地ぬの中十七十八の
新を中を者ハ元を考所の内へ稼い
元をを新しの方を体をやを方
らく考笑をを方をを者ぬを
世を考人へを方を一和を者を晨

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

桂氏本以多田稱有職之学有名于
時也為還尾國人著十卷名第卅余
閑其書以有之註而便学故實者加
褒詞云

延享四年仲夏

従四位上行中務權大輔藤光香

国立公文書館
National Archives of Japan

国立公文書館
National Archives of Japan